

第 29 回技術研究発表会 梗概 < I 論文 >

【発表No. E01】

論文No.	A06
タイトル	都心部におけるモニタリングプラットフォーム構築
所属・名前	三菱地所株式会社 溝口 修史 Pacific Spatial Solutions, LLC 八十島 裕
キーワード	① モニタリングプラットフォーム ② 生物多様性 ③ 緑地評価プラットフォーム
<p>COP10 以降、生物多様性への関心が高まる中、都市における生物多様性の評価手法についての議論が進められてきている。既存の公園緑地を中心とした緑地の確保には限界があり、民有地における緑化の推進が求められ、都市緑地法等の整備も行われている。そこで重要となるのが、生物多様性モニタリング手法の確立であり、本研究では、生物多様性モニタリングシステムを開発して、市民参加および事業者による都心部の生物モニタリングを実施した。さらにモニタリング成果を一元管理するためのプラットフォーム上で、可視化とデータ利用および外部連携のためのデータベースを構築した。これらの成果から、皇居周辺の都心部は比較的高い生物多様性を有し、民有地の緑化が生物多様性向上に一定の効果を示すことが示された。今後はさらにモニタリングデータを蓄積と生物多様性の評価手法の検討を進め、緑地評価システムの構築に資するデータベースとなることを目指している。</p>	